

■ 別表1 教科に関する科目（国語 — 中一種免・高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	1以上	日本語学概論	山根 智恵	2	1後	必修
		日本語史	佐藤 雅代	2	2前	これら8科目のうち5科目(10単位)選択必修
		日本語文法論	山根 智恵	2	2後	
		日本語学特講A	(2016年度開講せず)	2	2前	
		日本語学特講B	三宅 ちぐさ	2	2後	
		日本語学特講C	(2016年度開講せず)	2	2後	
		口頭表現法	山根 智恵	2	3前	
		文章表現法I	佐藤 雅代	2	2前	
文章表現法II	海本 友子	2	2後			
国文学(国文学史を含む。)	1以上	古典文学史	佐藤 雅代	2	1前	必修
		近現代文学史	海本 友子	2	1後	必修
		日本文学講読	佐藤 雅代	2	2後	これら2科目のうち1科目(2単位)選択必修
		日本作家作品研究	高嶋 哲夫	2	2集中	
		日本文学特講	佐藤 雅代	2	3前	
漢文学	1以上	漢詩文	小松 恵子	2	2後	必修
書道(書写を中心とする。)	1以上	書道	三宅 宣子	1	1後	中一種免必修
本学で「教科に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中21 高20		

■ 別表2 教科又は教職に関する科目（国語 — 中一種免・高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
教科又は教職に関する科目	最低修得単位を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」の単位、並びに「教科又は教職に関する科目」を履修した単位を併せて中8単位、高16単位以上修得する。	日本語教育概論	山根 智恵	2	1前	「教科に関する科目」および「教職に関する科目」の最低修得単位数を越えて修得した単位は、すべて「教科又は教職に関する科目」に算入できる。
		日本語教授法	山根 智恵	2	2前	
		日本語教育実習	山根 智恵	1	3集中	
		異文化理解実習A	山根 智恵	1	1集中	
		学校経営と学校図書館	永井 悦重	2	3前	
		学校図書館メディアの構成	(2016年度開講せず)	2	3後	
		学習指導と学校図書館	永井 悦重	2	3後	
		読書と豊かな人間性	永井 悦重	2	1後	
		情報メディアの活用	小林 伸行	2	1後	

■ 別表3 教職に関する科目（国語 — 中・高一種免）

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当者	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
教職の意義等に関する科目	2	教 職 論	濱田 栄夫	2	1 後	教職必修	
教育の基礎理論に関する科目	6	教育学概論	濱田 栄夫	2	1 前	教職必修	
		教育心理学	高橋 功	2	1 後	教職必修	
		教育行政論	金川舞貴子	2	2 後	教職必修	
教育課程及び指導法に関する科目	中12・高6	教育課程の意義及び編成の方法					
		各教科の指導法	国語科教育法Ⅰ	海本 友子	2	2 後	教職必修
			国語科教育法Ⅱ	海本 友子	2	3 前	教職必修
			国語科教育法Ⅲ	海本 友子	2	3 後	教職必修
			国語科教育法Ⅳ	海本 友子	2	4 前	
		道徳の指導法	道徳教育論	國吉久美子	2	2 前	中免のみ必修
		特別活動の指導法	特別活動論	高瀬 淳	2	2 前	教職必修
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論	海本 友子	2	2 前	教職必修		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4	生徒指導論(進路指導を含む)	海本友子、山本公子	2	3 前	教職必修	
		教育相談(カウンセリングを含む)	上地 玲子	2	2 前	教職必修	
教育実習	中5・高3	教育実習指導	海本友子、古川英巳	1	4 前	教職必修	
		教育実習Ⅰ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	教職必修	
		教育実習Ⅱ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	中一種免必修	
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)※	海本友子、古川英巳	2	4 後	教職必修	
本学で「教職に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中31 高27			

■ 別表4 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
日本国憲法	2	日本国憲法	矢吹 香月	2	2 前	これら6科目は すべて教職必修	
体 育	2	スポーツ科学A	三好 靖子	1	1 前		
		スポーツ科学B	三好 靖子	1	1 後		
外国語コミュニケーション	2	英語聴取表現Ⅰ	久保田靖子、が双 初乃	1	1 前		
		英語聴取表現Ⅱ	久保田靖子、が双 初乃	1	1 後		
情報機器の操作	2	コンピュータ入門	片岡 武	2	1 前		

■ 別表5 教科に関する科目（英語 — 中一種免・高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
英語学	1以上	英語学概論	中野 香	2	3前	必修
		英語の構造 A	清水 律子	1	2前	これら2科目のうち1科目(1単位)選択必修
		英語の構造 B	中野 香	1	2後	
		言語学概論	岩中 貴裕	2	2後	
		翻訳英語	中野 香	2	3後	
英米文学	1以上	英米文学概論Ⅰ	今井真樹子	2	2前	必修
		英米文学概論Ⅱ	今井真樹子	2	2後	必修
		英米文学講読	今井真樹子	2	3前	
英語コミュニケーション	1以上	英語コミュニケーション演習AⅠ	マグス クワハラ	2	2前	必修
		英語コミュニケーション演習AⅡ	マグス クワハラ	2	2後	必修
		Academic English I	久保田靖子	1	3前	
		Academic English II	清水 律子	1	3後	
		英 作 文 I	中野 香	2	2前	必修
		英 作 文 II	マグス クワハラ	2	2後	必修
		英語セルフ・アクセスⅠ	清水律子、中野 香	1	1前	必修
		英語セルフ・アクセスⅡ	清水律子、中野 香	1	1後	必修
		英語コミュニケーション演習BⅠ	マグス クワハラ	2	3前	
		英語コミュニケーション演習BⅡ	マグス クワハラ	2	3後	
		児 童 英 語	清水 律子	2	3前	
異文化理解	1以上	英語圏文化 A	マグス クワハラ	2	2後	必修
		英語圏文化 B	J. Scott	2	2後	
		異文化理解演習Ⅰ	中野、班、クワハラ	2	2前	必修
		異文化理解演習Ⅲ	山根、海本、清水、クワハラ	2	3前	
		異文化理解実習 B	清水 律子	2	2集中	
		ヨーロッパの歴史と文化	三木 恒治	2	3前	
本学で「教科に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中21 高21		

■ 別表6 教職に関する科目（英語 — 中・高一種免）

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当者	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
教職の意義等に関する科目	2	教 職 論	濱田 栄夫	2	1 後	教職必修	
教育の基礎理論に関する科目	6	教育学概論	濱田 栄夫	2	1 前	教職必修	
		教育心理学	高橋 功	2	1 後	教職必修	
		教育行政論	金川舞貴子	2	2 後	教職必修	
教育課程及び指導法に関する科目	中12・高6	英語科教育法Ⅰ	清水 律子	2	2 後	教職必修	
		英語科教育法Ⅱ	清水 律子	2	3 前	教職必修	
		英語科教育法Ⅲ	清水 律子	2	3 後	教職必修	
		英語科教育法Ⅳ	清水 律子	2	4 前		
		道徳教育論	國吉久美子	2	2 前	中免のみ必修	
		特別活動論	高瀬 淳	2	2 前	教職必修	
		教育方法論	海本 友子	2	2 前	教職必修	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4	生徒指導論（進路指導を含む）	海本友子、山本公子	2	3 前	教職必修	
		教育相談（カウンセリングを含む）	上地 玲子	2	2 前	教職必修	
教育実習	中5・高3	教育実習指導	海本友子、古川英巳	1	4 前	教職必修	
		教育実習Ⅰ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	教職必修	
		教育実習Ⅱ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	中一種免必修	
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)※	海本友子、古川英巳	2	4 後	教職必修	
本学で「教職に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中31 高27			

■ 別表7 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	矢吹 香月	2	2 前	これら6科目は すべて教職必修	
体 育	2	スポーツ科学A	三好 靖子	1	1 前		
		スポーツ科学B	三好 靖子	1	1 後		
外国語コミュニケーション	2	英語聴取表現Ⅰ	久保田靖子、ガ双 かな	1	1 前		
		英語聴取表現Ⅱ	久保田靖子、ガ双 かな	1	1 後		
情報機器の操作	2	コンピュータ入門	片岡 武	2	1 前		

■ 別表8 教科に関する科目（公民 — 高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	1以上	法 学	松山 忠造	2	1後	必修
		政 治 学	埜村 紳二	2	1後	必修
「社会学、経済学(国際経済学を含む。)」	1以上	社 会 学	田村 周一	2	1集中	必修
		基 礎 経 済 学	多田憲一郎	2	2前	必修
		経 済 学 特 論	多田憲一郎	2	2後	これら4科目のうち 2科目(4単位) 選択必修
		日本の地域と社会	今井 英文	2	2後	
		文 化 人 類 学	北村 光二	2	2前	
環 境 論	神田 竜也	2	1前			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	1以上	哲 学	九鬼 一人	2	1前	必修
		心 理 学 概 論	松浦 美晴	2	1前	必修
		人 間 学	近藤 卓	2	1後	これら9科目のうち 2科目(4単位) 選択必修
		自 然 科 学 概 論	柳田 元継	2	2後	
		論 理 学	古川 徹	2	1前	
		感 情 心 理 学	松浦 美晴	2	1後	
		精 神 保 健	上地 玲子	2	1前	
		認 知 心 理 学	高橋 功	2	3前	
		生 涯 発 達 心 理 学	高橋 功	2	1前	
社 会 心 理 学	大橋 康宏	2	2前			
コミュニティ心理学	上地 玲子	2	3前			
本学で「教科に関する科目」に必要とする修得単位数合計				20		

■ 別表9 教科又は教職に関する科目（公民 — 高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
教科又は教職に関する科目	最低修得単位を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」の単位、並びに「教科又は教職に関する科目」を履修した単位を併せて中8単位、高16単位以上修得する。	臨 床 心 理 学	舛田 亮太	2	1後	「教科に関する科目」および「教職に関する科目」の最低修得単位数を越えて修得した単位は、すべて「教科又は教職に関する科目」に算入できる。
		障 害 児 心 理 学	上地 玲子	2	3後	
		地 域 貢 献	澁谷俊彦他	2	2後	
		ボランティア論	澁谷俊彦、中山裕里香	2	1後	

■ 別表10 教職に関する科目（公民 — 高一種免）

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当者	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
教職の意義等に関する科目	2	教 職 論	濱田 栄夫	2	1 後	教職必修	
教育の基礎理論に関する科目	6	教育学概論	濱田 栄夫	2	1 前	教職必修	
		教育心理学	高橋 功	2	1 後	教職必修	
		教育行政論	金川舞貴子	2	2 後	教職必修	
教育課程及び指導法に関する科目	6	公民教育法Ⅰ	國吉久美子	2	3 前	教職必修	
		公民教育法Ⅱ	國吉久美子	2	3 後	教職必修	
		特別活動論	高瀬 淳	2	2 前	教職必修	
		教育方法論	海本 友子	2	2 前	教職必修	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4	生徒指導論（進路指導を含む）	海本友子、山本公子	2	3 前	教職必修	
		教育相談（カウンセリングを含む）	上地 玲子	2	2 前	教職必修	
教育実習	3	教育実習指導	海本友子、古川英巳	1	4 前	教職必修	
		教育実習Ⅰ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	教職必修	
		教育実習Ⅱ	海本友子、古川英巳	2	4 集中		
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)※	海本友子、古川英巳	2	4 後	教職必修	
本学で「教職に関する科目」に必要とする修得単位数合計				25			

■ 別表11 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
日本国憲法	2	日本国憲法	矢吹 香月	2	2 前	これら6科目はすべて教職必修	
体育	2	スポーツ科学A	三好 靖子	1	1 前		
		スポーツ科学B	三好 靖子	1	1 後		
外国語コミュニケーション	2	英語聴取表現Ⅰ	久保田靖子、が双 初乃	1	1 前		
		英語聴取表現Ⅱ	久保田靖子、が双 初乃	1	1 後		
情報機器の操作	2	コンピュータ入門	片岡 武	2	1 前		

■ 別表12 教科に関する科目（家庭 — 中・高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	1以上	生活経営論	李 璟媛	2	1前	必修
		家族関係論	李 璟媛	2	3集中	必修
		生活情報論	小林 伸行	2	3後	必修
被服学(被服製作実習を含む。)	1以上	衣生活論	能登原英代	2	1後	必修
		服飾制作演習	隈元美貴子	2	2後	必修
		服飾制作実習Ⅰ	隈元美貴子	2	3前	○必修
		服飾材料学	道明 伸幸	2	2前	これら2科目より
		服飾デザイン	(2016年度開講せず)	2	2前	1科目選択必修
食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	1以上	食生活論	藤井久美子	2	1前	必修
		調理学実習Ⅰ	藤井久美子	2	2前	○必修
		食物学A	藤井久美子	2	2後	必修
		食物学演習	藤井久美子	2	3後	○
住居学(※1)	1以上	住生活論	澁谷 俊彦	2	1前	必修
		住居デザイン	澁谷 俊彦	2	1前	必修
		住居計画Ⅰ	末廣 健一	2	1後	これら3科目のうち 1科目選択必修
		住居計画Ⅱ	澁谷 俊彦	2	2前	
		福祉住環境論	澁谷 俊彦	2	2後	
保育学(※2)	1以上	保育学	古川 英巳	2	3後	必修
		家庭看護学	田村 裕子	1	2後	高一種免必修
家庭電気・機械及び情報処理(※3)	1以上	家庭電気・機械	大橋 和正	2	3前	高一種免必修
		データ活用入門	小林 伸行	2	1後	高一種免必修
本学で「教科に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中28 高33		

※1：高一種免は「製図を含む。」

※2：中一種免は「実習を含む。」高一種免は「実習及び家庭看護を含む。」

※3：高一種免のみ必修。中一種免は履修する必要はない。

■ 別表13 教科又は教職に関する科目（家庭 — 中・高一種免）

文部科学省令に定める大学において修得することを必要とする科目と単位数		本学開設科目				
省令科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
教科又は教職に関する科目	最低修得単位を超えて履修した「教科に関する科目」若しくは「教職に関する科目」の単位、並びに「教科又は教職に関する科目」を履修した単位を併せて中8単位、高16単位以上修得する。	家庭電気・機械(※)	大橋 和正	2	2後	「教科に関する科目」の必修科目及び「教職に関する科目」の必修科目を履修することにより最低修得単位数を充足するが、必要に応じて「教科又は教職に関する科目」の選択科目を履修する。
		臨床心理学	舩田 亮太	2	1後	
		障害児心理学	上地 玲子	2	3後	
		地域貢献	澁谷俊彦他	2	2後	
		ボランティア論	澁谷俊彦、中山裕理香	2	1後	

※「家庭電気・機械」は中一種免のみ「教科又は教職に関する科目」となる。

■ 別表 1 4 教職に関する科目（家庭 — 中・高一種免）

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目					
科目	単位数	授業科目	担当者	単位数	履修年次・学期	履修上の注意	
教職の意義等に関する科目	2	教 職 論	濱田 栄夫	2	1 後	教職必修	
教育の基礎理論に関する科目	6	教育学概論	濱田 栄夫	2	1 前	教職必修	
		教育心理学	高橋 功	2	1 後	教職必修	
		教育行政論	金川舞貴子	2	2 後	教職必修	
教育課程及び指導法に関する科目	中 12 ・ 高 6	家庭科教育法Ⅰ	古川 英巳	2	2 前	これら4科目のうち中免は6単位、高免は4単位必修。	
		家庭科教育法Ⅱ	古川 英巳	2	3 前		
		家庭科教育法Ⅲ	古川 英巳	2	3 後		
		家庭科教育法Ⅳ	古川 英巳	2	4 前		
		道徳教育論	國吉久美子	2	2 前	中免のみ必修	
		特別活動論	高瀬 淳	2	2 前	教職必修	
		教育方法論	海本 友子	2	2 前	教職必修	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4	生徒指導論（進路指導を含む。）	海本友子、山本公子	2	3 前	教職必修	
		教育相談（カウンセリングを含む。）の理論及び方法	上地 玲子	2	2 前	教職必修	
教育実習	中 5 ・ 高 3	教育実習指導（事前事後指導を含む。）	海本友子、古川英巳	1	4 前	教職必修	
		教育実習Ⅰ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	教職必修	
		教育実習Ⅱ	海本友子、古川英巳	2	4 集中	中免のみ必修	
教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	海本友子、古川英巳	2	4 後	教職必修	
本学で「教職に関する科目」に必要とする修得単位数合計				中 31 高 25			

■ 別表 1 5 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		本学開設科目				
科目	単位数	授業科目	担当教員	単位数	履修年次・学期	履修上の注意
日本国憲法	2	日 本 国 憲 法	矢吹 香月	2	2 前	これら6科目は すべて教職必修
体 育	2	スポーツ科学A	三好 靖子	1	1 前	
		スポーツ科学B	三好 靖子	1	1 後	
外国語コミュニケーション	2	英語聴取表現Ⅰ	久保田靖子、ガ双 かな	1	1 前	
		英語聴取表現Ⅱ	久保田靖子、ガ双 かな	1	1 後	
情報機器の操作	2	コンピュータ入門	片岡 武	2	1 前	